

プールや海でお使いになる前に必ずお読みください



- 水泳用イヤークリップを必ず使用してください。使用しないと、ヘッドホン部に浸水して音楽が聞こえなくなったり、ヘッドホン部に塩分や異物が付着して音質劣化や故障の原因となります。
- ご使用後は、本紙の「お手入れについて」をよく読んで、必ずお手入れをしてください。

© 2018 Sony Corporation
Printed in Malaysia
4-740-552-01(1)

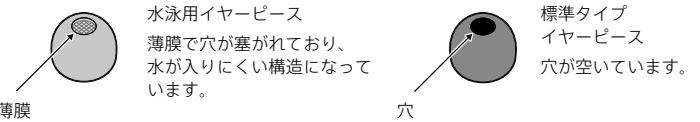
■ プールや海でお使いになる時のご注意

- 人の多い場所や、周囲の音が聞こえないと危険な状況では使わないでください。
- 公営または私営のプールなどでお使いになるときは、使用施設のルールに従ってお使いください。
- 水中では電波が伝わらないため、BLUETOOTH®接続してスマートフォンの音楽を聞いたり通話することはできません。
- 水泳中に音楽を聞くためには、以下の準備が必要です。詳しくは、別紙「取扱説明書」または「ヘルプガイド」をご覧ください。
 - パソコンからヘッドセットに音楽ファイルを転送しておく。
Windows向け：Music Center for PCを使う。またはExplorerを使ってドラッグアンドドロップで転送する。
 - Mac向け：Content Transferを使う。またはFinderを使ってドラッグアンドドロップで転送する。
 - ヘッドセットL側のボタンを2秒長押しして、Bluetooth機能をオフにする。
- 同梱の充電ケースは防水ではありません。ぬれた場合はすぐに拭き取ってください。また、ヘッドセットや同梱アクセサリ類（イヤークリップ、アークサポーター、リーシュコード）は、水滴を確実に拭き取ってから収納してください。

準備

1 水泳用のイヤークリップを選ぶ

お買い上げ時は標準タイプイヤークリップが装着されています。
水泳用イヤークリップに取り換えてください。



2 最適なサイズの水泳用イヤークリップを選ぶ

- 水泳用イヤークリップは4種類（S/M/L/LL）が同梱されています。
- 水泳で使用するときは、標準タイプイヤークリップよりややきつめのサイズを選んでください。
- 左右の耳で最適なサイズが異なることがあります。

3 本体に水泳用イヤークリップを装着する

- イヤークリップの取り付け位置は、1と2の2段階があります。お買い上げ時は1の位置に装着されています。ヘッドセットが耳にフィットするよう、イヤークリップの取り付け位置を調整してください。

- イヤークリップが外れて耳に残らないよう、ヘッドホン部にしっかり取り付けてください。

イヤークリップの取り付け位置を調整してもヘッドセットが耳にフィットしない場合は、同梱のアークサポーターを交換してください。
詳しくは、別紙「取扱説明書」または「ヘルプガイド」をご覧ください。

4 ヘッドセットをしっかりと装着する

以下の手順でヘッドセットを装着してください。

- イヤークリップが左右それぞれの耳にぴったりと密着するように装着する。
- アークサポーターを耳のくぼみに固定する。
- ヘッドセット本体を水平、上向き、下向きに動かして、しっかりと装着できる角度を探す。

- ヘッドセットの装着は、イヤークリップと耳が乾いているときに行ってください。
- 耳とヘッドセットの隙間から水が入らないよう、しっかりと装着してください。

落下防止のために

イヤークリップを取り外してから、同梱のリーシュコードを取り付け、イヤークリップを取り付け直してください。

ご注意

イヤークリップが付いた状態でリーシュコードを引っ張って外さないでください。イヤークリップが一緒に外れて紛失してしまう恐れがあります。

ヒント

リーシュコードを頭の後ろなど（矢印の部分）で水泳用ゴーグルで挟むと、ヘッドセットが固定され、水の抵抗で外れて紛失することを防ぐことができます。

取扱説明動画について

水泳用イヤークリップやリーシュコードの取り付けかたは、動画でもご覧いただけます。



<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0005/ja/>

音が聞こえにくくなったら

耳やヘッドホン部の中に水が入ると音が聞こえにくくなります。

1 耳の水抜きをする

耳の水抜きをしてください。

2 ヘッドホン部に水が入ってしまった場合

ヘッドセットのL側とR側両方のイヤークリップを取り外し、それぞれを乾いたタオルなどに5～10回程度、軽くたたくように当ててください。

取り外しかた

ヘッドセットを上下に動かして、ゆっくり取り外します。

ご注意

イヤークリップが耳にぴったりと密着するように装着された状態で急に外すと、鼓膜などを傷めたり、イヤークリップが耳に残ったりする恐れがあります。

お手入れについて

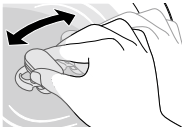
ご使用後は、必ず以下の手順で本体とイヤープース、アークサポーターを毎回お手入れしてください。

- 塩分が付いたままにしておくと、金属端子のさびや異物の付着により、充電ができなくなったりパソコンがヘッドセットを認識できなくなる原因となります。
- サンオイルや日焼け止めなどが付着したときは、必ずぬるま湯でよく洗い流してください。付着したまま放置すると、表面の変色やヒビなどの原因となります。
- ヘッドホン部に耳あかなどの異物が付着したり水が入ったりすると、音がかもったり音が出なくなる原因となります。

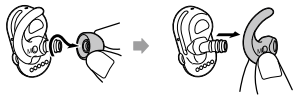
ヘッドセットのL側とR側両方を次の手順でお手入れしてください。

- ① 使用後、本体をすみやかに真水(水道水など)で洗い、塩分や砂を落としてください。

- ② 真水の中で本体を20回程度軽く揺すってから、30分程度浸してください。

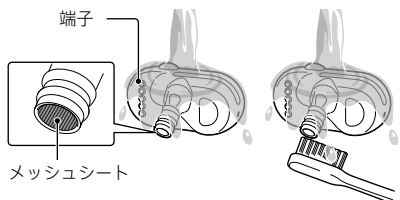


- ③ L側とR側それぞれのイヤープースとアークサポーターを取り外し、薄めた中性洗剤でイヤープースとアークサポーターを手洗いしてください。洗浄後は水気をよく拭いてください。



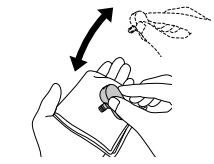
- ④ 端子とメッシュシートを弱い水流の水道水で洗います。

端子やメッシュシートが汚れている場合は、水でぬらした毛先の柔らかい歯ブラシなどで汚れを取り除いてください。

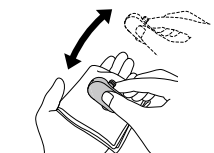


- ⑤ 端子や本体表面の水分を乾いた柔らかい布などで拭きます。

- ⑥ ヘッドホン部を、乾いた布などに20回程度軽くたたくように当て、水分を取り除いてください。



- ⑦ ボタン周辺部を、乾いた布などに30回程度軽くたたくように当て、水分を取り除いてください。



- ⑧ 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置します。



- ⑨ ヘッドセットが乾いたことを確認してから、同梱の充電ケースに収納してください。

ご注意

- 強い力でこすると、メッシュシートが破れることがありますので、ご注意ください。
- メッシュシートに付着している異物をこすらないでください。異物がヘッドセットの中に入ってしまうことがあります。水や汚れがメッシュシートの内側に入った場合は、故障の原因になります。

取扱説明動画について

お手入れのしかたは、動画でもご覧いただけます。



<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0006/ja/>

使用上のご注意

■ 防水の対象となる液体

対象：真水、水道水、汗、プールの水、海水

対象外：上記以外の液体

(例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水など)

防水性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

■ 充電についてのご注意

同梱の充電ケースは防水仕様ではありません。

充電をする前にヘッドセット本体や同梱のアクセサリ類(イヤープース、アークサポーター、リーシュコード)がぬれていないことを確認してください。

ヘッドセットやアクセサリ類に水滴が付着している場合には、水滴を確実に拭き取り、水分が完全になるまで常温で放置して乾燥させたのち、充電を開始してください。

ぬれた手で、またはヘッドセットやアクセサリ類がぬれた状態で充電ケースを使用しないでください。

充電中に、ヘッドセットまたは充電ケースのランプが赤く2回ずつ点滅している場合、電池の劣化、破裂を防止するための温度保護機能が働いています。常温で1～2時間放置してから5℃～35℃の環境で充電してください。

■ 水中での音量に関するご注意

水泳時の泡や水流などによる、意図しない音量変更を防ぐことができます。まずヘッドセットを両耳に装着し、ヘッドセットL側のボタンを2秒長押しして、Bluetooth機能をオフにします。その後、ヘッドセットR側のボタンを2秒長押しすると、設定した音量を保持できます。解除するには、ヘッドセットR側のボタンを再度2秒長押ししてください。

■ 使用するときのご注意

- ヘッドセットを耳に装着したまま激しい運動をしたり、プールに飛び込んだりしないでください。イヤープース部分は密閉度が高いため、イヤープースが耳に強く押し込まれたり急に外れたりすると、鼓膜などを傷める恐れがあります。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなどの熱風を直接当てないでください。また、サウナやコンロの近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。

- 次のような環境でのご使用や放置は避けてください。
 - 炎天下、自動車内、温水の中など、35℃を超える高温多湿な場所
 - 5℃以下の場所
- やむをえず直射日光に当たる場所に置く場合は、上からタオルなどをかけて保護してください。
- 水泳用イヤープースを付けた場合、標準タイプイヤープース使用時よりもソフトな音になります。音量を調節してください。
- 水泳用イヤープースから標準タイプイヤープースに戻すと音が大きくなります。音量を調節し、鼓膜を傷めたりしないようにご注意ください。
- 激しい運動中などは、装着が外れてヘッドセットが落下する恐れがあります。注意してご使用ください。
- ヘッドセットは水中で沈みます。

■ 外音取り込み機能(アンビエントサウンドモード)についてのご注意

- 水泳用イヤープースを付けた場合、標準タイプイヤープース使用時よりも外音が聞こえにくくなります。
- プールまたは海でのご使用後は、外音が聞こえにくくなります。ヘッドセット本体のボタン周辺部を乾いた布などに30回程度軽くたたくように当て、水分を取り除いてください。その後、乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置して乾燥させたのち、ご使用ください。

